

【大東市版ブロックチェーン構想～森永商会編～】

大東市版ブロックチェーン構想の一環として、「ものづくりコネクト」にご参加頂いている企業の発信内容をご紹介します。

第4回は、「工業用潤滑油・グリースのプロフェッショナル」
森永商会を紹介します！



【森永商会：<https://morinagaoils.com/>】

森永商会は工業用潤滑油の販売や機械のオイル交換、清掃作業を事業の中心に、2023年に創業50周年を迎えました。

本記事では二代目代表の辻本聡様を取材。

「工業用オイルのプロフェッショナル」である森永商会だからこそできる独自の提案アプローチを少しだけお伝えいたします。

【モノ売りだけでなく、課題解決に繋がる提案力】

森永商会の事業内容は潤滑油・グリースの納入から、オイル交換等を伴う専門作業まで、潤滑油に関する業務を行っています。

工業用潤滑油は当然各種特徴があり、高温でも垂れ落ちず蒸発しない、時間が経過しても劣化しにくい等、どの機械・加工方法にはどの油が合うのか、それぞれ果たせる役割は油の種類によって異なり、当然伴う作業も変わってきます。

森永商会は 50 年間培ったノウハウを活かし、お客様の機械を止めないことを信条に、お客様のコスト削減と安定稼働に貢献しています。

【感覚的なノウハウだけではなく、徹底したデータ管理】



お客様の安定稼働に貢献するためには感覚的なノウハウだけではなく、徹底したデータ管理が欠かせません。

森永商会は早くも社内管理ツールを IT 化し、お客様ごとのオイル交換時期や、気温、湿度に応じた必要な情報周知を管理されています。

この管理を徹底することにより、切削加工の仕上がり面の向上、工具寿命の延長、梅雨時のサビに伴うトラブル防止につながります。

また、対応の速さを実現するために、在庫管理も徹底管理。大阪府下エリアに応じ即日対応できるよう社内体制を充実させております。

【現場の声を聞く姿勢、創業から培った様々なノウハウ】

上記のデータ管理と、創業から 50 年、樹脂成形から金属加工系のお客様を中心に現場でやり取りをしてきた実績をもとに、森永商会は現場のオペレーターの方々ともコミュニケーションをとりながら、最適な提案は何かを常に探しています。

オペレーターが普段感じることや、製品の仕上がり、油の腐敗臭等、会話や現場から得られることをもとに、日々提案を実施することで、現場の方々から「信頼している」とお声をいただくそうです。



【予防保全だけじゃない、油に関する様々な経営的メリットとは？】

機械の稼働停止のデメリットは大きく、納期遅れや機械の修理代、さらにお客様との信頼関係に影響してきます。お客様の正常で安定的な稼働に貢献し続けるために、次は100年企業を目指すと辻本様は意気込んでいます。

次の記事では、潤滑油の管理と選定でもたらされるお客様へのメリットを深掘りしたいと思います。ご期待ください。

